



サカタニ友の会ニュース

### 子ども手当と三世代同居補助を

これは9月18日京都新聞「窓」欄に「奨励したい三世代同居」と題して掲載された編集者の投稿です。(【内】)

選挙中「子ども手当」のことを読んでいて、ふと60年以上前のことだが、遊びに外へ出ようとするとき必ず、祖母が「ご飯の時間までにお帰りや」と声をかけてくれた。

最近、「老人」と「子供たち」が別に住む家庭が増え、三世同居は少なくなっている。かつての日本では、ご飯は家族一同が揃って食べるのがあたり前、祖母はそのために声をかけていたのだ。食事しながら行儀を見習い、注意もされた。核家族化、小子化対策での「子ども手当」だろうが私はむしろ、三世代同居を奨励し、補助をした方がよいのではと考える。

投稿では発行者  
株式会社サカタニ  
集西楽・サカタニ  
ファミリーマート  
サカタニ京阪七条店  
〒605-0993 京・東山区七条三丁目  
・075-561-7974  
URL [www.sosake.jp/](http://www.sosake.jp/)  
E-mail [info@sosake.jp](mailto:info@sosake.jp)  
とんからりんは  
毎月発行の  
会員新聞です  
編集・酒谷義郎  
[yosirou@sosake.jp](mailto:yosirou@sosake.jp)

戦後から今まで、3世代同居が少なくなるに比例して、日本が悪くなつたと思えてならないからだ。今、保育所持機児童や、働く母親のことが話題になつているが、三世代同居は、その手助けに大いに効果があるだろう。今回選挙の、どの政党マニフェストに無かつたように思うが、検討する値打ちがあると思う。

### オバマ

米大統領は4月5日、チェコの首都プラハで演説、広島・長崎への原爆投下を指す「核を使用した唯一の保有国としての道義的責任」にふれ、「核のない、平和で安全な世界を米国が追求していくことを明確に宣言する」と述べた。

9月24日、国連安保理(15ヶ国・内核保有5ヶ国)でも全会一致で「核なき世界」へ決議が採択された。

同日、国連総会で鳩山総理は「唯一の被爆国の道義的責任、核軍拡の連鎖を切ると日本は核廃絶の先頭に立つ」演説、非核三原則の堅持を誓った。米国が認めてい

第57回・9/20 開催  
朝粥食べて  
おしゃべり会 報告

朝粥を食べる前。  
(9時~9時40分)  
今回、石川コボ様の演技が  
パントマイムであり会場を  
「楽々ホール」にしました。  
ゴム風船を巧みに扱われ参加  
をした方も演技に参加して  
いただき、笑い楽しんだ会となりました。  
次回・58回は、10月19日(日) 定員40名で締切り・要予約  
出演 小川忠雄様 「ハーマン」と出会って」



参加者も舞台上で協力

に準じているとこれを書きました。「サザエさん」のちの波平さんとは、ほど程遠い性格、孫に嫌われていないかと心配です。

### オバマ大統領 広島訪問と長崎でサミット開催望む

「核なき世界」のために

核での日米。侵略認識での日米アシア諸国。慰安婦での日韓朝中、などがそれだ。

戦争という最大の人殺しと最大の破壊行為の中で日本は加害者であり被害者でもある。だが

この文は9月25日の朝刊読後書きました。後、鳩山総理が広島、長崎に訪問を要請し、核兵器の悲惨さを心に刻んでいたいとの発言が報じられた。

世界中で唯一原爆水爆の被害国である。今核保有国の核兵器は地球全体を何十回と全滅させる程だと言つ。正に人間絶滅兵器だ。諺に「百聞は一見に如かず」とある。広島平和記念資料館・長崎原爆資料館をつぶさに見てそれでも「核」を持ちたいと言つ(思える)人は無いだろう。「核なき世界」のために11月訪日されるオバマ大統領に広島を訪問してもらい、更に長崎にサミットを招致望む。アメリカはチェンジした。日本もチェンジしよう。

チェンジの輪が広がれば、核廃絶の希望が叶うと信じる。人類のある限り平和であれかし。

### ーとんつきー

何でも東京、そんな時代です。セ・リーグは東京巨人が早々と優勝。阪神は三位で残れるかなあ。「くだり酒」の言葉あり。京や灘から「江戸」へ送られる酒をさす。戦後も暫く使われました。昔、遊んだ双六の「上がり」は夢の京・三条。京から江戸へ行くのは下りだった。のてしよ。

汽車(古)は東京行きが「のぼり」東京発が「下り」。何時からからでしょうか。教えて！「おのぼりさん」て言葉。てつきり、地方(田舎)から(京)都市に来る人と理解していました。差別語らしいカンニン。

一見、京は格が下がったようだが品格は上デッセ(と言いたい)。その証拠に沢山の人が来て呉れるやん。パリと兄弟や。大阪の会社は本社を東京へ。京都の会社は本社動かず東京は支店。京都はエエトコやから負けずワテらもきばりまひょう。山に緑が無いと「清水寺」に人は来マヘンえ。京都の始末家は有るもの大事にする。無理に海(水族館)造らんと「緑」にお金お使いやす。来る人数差毅然！清水山の勝

ヨシちゃん  
ひとりごと



東西南北

上る下がる

9月「福田静二・市電 物語展」にご来場の方々が色々な感想を書いてお帰りです。市電を知らない若い方は「市電が人々とこんなに近くに走り町に溶け込んでいたと知らなかった。惜しい」お歳をめした方は一応に「懐かしい!」です。40点近い写真はモノクロですがその方がカラーより深い色を感じ、心にスーと入るのです。

市中のアチコチで写された市電の背景に山がある写真を見ると、他都市と違う三方を山に囲まれた町の良さが有ります。そうです。かつて京都市内のどの通りからでも、どこかの山が見えました。

高さ規制を緩めて、市内の「ど真ん中」の京都ホテル(旧名)その後続々と高層の絶壁のような建築物が増えました。最近又、規制を厳しくしましたが、もう元の景色には戻らないのです。今出川に「市電モドキ」を走らそうの話があるようですが、慌てる、また外すことになりはしないかと余計な心配をします。市電の有った時代でも今出川

線はあんまり使ったことが無かったからでしょうか。

他所に行き新幹線が鴨川を渡る、京阪淀で比叡山や愛宕さんが見えるとホッとするのは私だけではないでしょう。

京都は、古来から山城の国と呼ばれて、広すぎず狭くも無い。山々が防いで呉れ風雪

雨の災害も少なく1200年以上も人が住み続けていた都市。そこは何処からでも山が見え、自分の位置が直ぐ判ります。東北(丑寅)方向が一番高く南北(未申)方が低い地形で、川も北が上流です。

そこに長く住むと地図を脳内では北(上)を基準に考える癖が付きまします。ですから他都市特に「ドラヤキ風の平べったい東京名古屋では方向音痴

先日、来年一月南座での初春特別公演(パレット同封)のお知らせで二階の「集」に、前進座の瀬川矢之輔(写真)が店に来られました。以前お会いした劇団の方に、その昔、前進座の藤川さん(?)に勉強会(昭29頃)にきてもらい「歌舞

前進座と映画

の初春特別公演(パレット同封)のお知らせで二階の「集」に、前進座の瀬川矢之輔(写真)が店に来られました。以前お会いした劇団の方に、その昔、前進座の藤川さん(?)に勉強会(昭29頃)にきてもらい「歌舞



藤川矢之輔

たなどお話を聞いた。狭い部屋で子どもが多い

になり困ります。逆に店先で観光客に「三十三間堂は?」問われ「もう一寸東」と教え変な顔をされます。彼等は東山を知らないのですから無理は有りません。京都育ちの脳が思い込みをきつい(強く)人にしたのかしらん。

日航・どうなる? アイフル・どうする? 1951(昭和26)年10月25日、戦後初の国内民間航空定期便、アメリカのN・W航空から乗員とともにリースしたマーチン202型機「もく星号」が羽田空港へ伊丹空港へ板付空港間の定期旅客運航を開始した。それで10月25日は「民間航空記念日」となっている。



もく星号と同型機

その会社が現代の日本を代表する航空会社「日航」。

「もく星号」は、1952年(昭27)4月9日、羽田発福岡行便で、羽田を午前7時42分に離陸、直後消息を

それでも「日航」スチュワーデスは若い女性の憧れ、その役をしてテレビで人気女優になり、今も活躍の人もいる。機長や乗務員も高給取りでサラリーマンの垂涎の的でした。その日航の経営が今ダツチロール状態はどうなる?と心配だ。路線や人員削減し(お荷物捨て)飛び続けられる(?)ようだ。ついこの間まで、お金の無い人に「どうするアイフル」とテレビCMで助け船を出していた金融会社アイフルが経営危機に陥っていると。支店閉鎖、数千人削減するらしい。銀行より高金利で金貸企業「アイフルどうする?」

絶ち、翌日の朝に伊豆大島の三原山山腹に墜落しているのが確認され乗客・乗務員37名全員死亡という、当時としては大規模な航空事故になった。この事故で漫談家大辻司郎や八幡製鉄三鬼隆社長などが亡くなられた。後の日航御巢鷹山事故では坂本九ちゃんも亡くなっている。

無理は一時通つても、道理はとことんでは凹まない。



食事中

「ご存知でしょうか、今井正に上かは「青い山脈」や「また会う日」ら赤んまで、「ひめゆりの塔」などの坊オシツコがた商業主義の無縁、何万人の日の雇いの募金から生まれた映画の監督された姿勢が、後の名画に現れているのでしよう。

「どっこい」は全日本自由労働者組合(注)が主になって出た映画。(注)日雇い労働者の組合・全労と略。日雇いは日給20円だったところから「ニコヨン」と呼ばれていた。この映画には前進座以外で飯田蝶子、木村功なども出演。

「どっこい」は全日本自由労働者組合(注)が主になって出た映画。(注)日雇い労働者の組合・全労と略。日雇いは日給20円だったところから「ニコヨン」と呼ばれていた。この映画には前進座以外で飯田蝶子、木村功なども出演。

超ニコニコお許しを。

**京都&東山**  
**ぶらりりヒカリ**  
18

**五条大橋**

鴨東は扇子など職人町

京の五條の橋の上、大のおこのお慶は長い長刀ふりあげて、牛若めがけて切りかかる



牛若丸と弁慶1995年発行80円切手

これは62年(明44)尋常小学唱歌第一学年用で敗戦で歌われなくなった。この頃の五条は今の松原の位置。

今、五条通りは堀川から東は国道1号線、西は9号線で道幅が広いが、1944年(昭19)までは道幅が狭く両側には商店が並んでいた。  
当時、五条大橋東詰北側に「スター食堂？」があった。今のようなサンブルでは無く、陳列棚(ショウウインドウ)の横長札に商品名が書いてあった。見ると「チンポツルーフ」と書いてあるのがあり、友だちらと「どんな洋食や」と騒いだが横書き「フルーツポンチ」を逆読みしたと判り「チンポは食えんわなあ」と大笑いし思い出がある。その友人たちは、今や全員後期



橋の西詰めに「牛若、弁慶」の切手より可愛い顔の石像がある。それと少し離れて「扇塚」がある。戦後やや時を置いて京扇子組合が建てた石碑。  
堺町五条上る 扇子商中村喜久三郎氏等が尽力されたといっている。

**「ひやおろし」ボジョレーヌーヴ**

日本国内では焼酎などに押されているが、世界的な和食ブームを背景に、在留邦人だけでなく現地の人々が日常的に飲むようになり消費量が急増している。伏見や・灘の酒造大手が、海外市場の開拓に続き、現地での生産拡大に乗り出す動きも出てきた。  
日本酒メーカーの中には週に数日、一部の製造ラインを輸出用に振り向け、フル稼働させている。英語のラベルを付けたボトルが次々に出荷され、神戸港から世界各地へ出

荷する会社もある。  
最大の輸出先である米国向けは、01年より倍増。アジア市場も好調で、近年「日本酒ブーム」が盛り上がった韓国は、08年は1998年の約50倍に相当する数量が輸出された。中国向けも98年の9倍近くに伸びている。  
輸出急増の背景にはアルコール度数が40%程度のウイスキーなどと比べ、15%程度の日本酒は「軽い」ので「健康的」なイメージがあるようだ。ワインの「本場」フランスでも日本酒がボルドーの赤ワインなどと並び、その知名度を上げている。

この辺りから山科や滋賀県安曇川に移転され職人さんが減った。扇子の他の大工、左官、金物や通りに棟梁・鍵・鞘・塗師の名がつかるところがある。  
（重文）方伝寺 (本町)、京大佛殿建築が関わり、門前には茶屋町。大仏や釣鐘つくりの職人がいたのか鐘鐺町もある。  
(次号五条大橋 に続く)

他の酒と比べ繊細で複雑な作業を経て醸造される日本酒は、素材の米、酵母の種類、産地の水によつて香、味、のどこしが微妙にかわる。外国でもそれが飲んで判る人が増えたのだらう。  
今、日本では「ひやおろし」が飲める時期。既に入荷したものを順々に飲んでいくが、どれもその蔵の良さが出ていて素晴らしい。日本でも「ぶどう酒は「ワイン」になった。日本酒は「サケ」は世界語になったとよつだ。「ひやおろし」が「ボジョレーヌーヴ」同様親しみを込めた名になるのも遠くないだらう。

**第30回西塾(ゆうじゅく) 2009年秋 ひやおろし 秋場所**

**開催日・10月24日(土)**  
18時30分・20時30分  
参加費 3800円  
(友の会会員様)

3600円

試飲代+お食事  
+ライブチャージ込  
オールマイティな  
バイオリニスト、  
シーナきのはらさんの  
ライブも  
お楽しみ下さい。



冷おろしとは、春にできたお酒を蔵の中で静かに眠らせて、夏を経て熟成した味わいとなつて出てくるお酒です。

**予定出品酒**

- ・日出盛(京都・伏見)
  - ・月の桂(京都・伏見)
  - ・不老泉(滋賀・高島)
  - ・天寿(秋田・由利本庄)
  - ・浦霞(宮城・塩釜)
  - ・信濃錦(長野・伊那)
  - ・大雪渓(長野・北安曇野)
  - ・司牡丹(高知・佐川)
  - ・大七(福島・二本松)
  - ・春鹿(奈良・奈良)他
- ご予約 561-7974

# 酒屋で生きて 生かされて

## 第四十一話

### 本町新6 いづみ屋

戦後祖父亡き後も店は、酒小売と隣は飲み屋(祖母担当)。父は別に酒類統制会社を引継いだ「日本酒類販売株」という酒卸の支所(荷捌所)を2ヶ所を引受けていました。

戦後、米は厳重な統制時代。当然、酒米も割当て日本酒の醸造は制限され、有れば売れる時代、米を使わない「合成清酒」と日本酒が混ぜ合わせて平気で「清酒」として(昭和49頃まで)売られていました。

日本酒「売り手市場」仕入先さえ確保できれば酒卸は強い商売が出来たのです。

昭和25年、「酒免許制度」がかり父は酒卸免許を得ました。卸免許は酒小売店に以外販売出来ないの、飲み屋と酒小売をやめました。

酒卸といつても配達は「パタバタ」と呼ばれる自動三輪車1台とリヤカーでのスタートです。(リヤカーは車自転車の後ろにつなぎ荷物を運ぶ。中国のニューズで今も見ます)セールスは2名、事務2名、配達2名程度のスタッフでした。事業は順調でしたが、昭和27年90万円の横領事件が起こり、挽回策で支配人格に小樽

の酒問屋勤務経験のあるA氏を雇い、資金を出しA氏に酒小売免許をとらせ(錦高倉)「みどり屋」の屋号で「小売部」をつくりました。その隣に私名義で「神馬・錦店」(飲み屋)を開きました。(昭29)

だが横領事件の傷は深く、資金繰りに困り事業整理に入ると、氏は職場放棄して、父の資金と得意先付きの「みどり屋」をわが物にしました。その店は、氏個人名義の酒免許なので対抗が出来なかつたのです。「錦・神馬」は私名義なので残りませんでした。

債権者団の支援で個人経営から引継いだ(株)酒谷本店がスタートし私も参加。その後、私と同年齢のYK君が住み込み社員で加わりました。YK君の兄は、祖父の代「栄吉ト」名で手代クラスの店の人

### 琵琶湖一周 金澤 ひろあき

(前号続き)

昼食後、近江八幡の湖側の道へ出ます。長命寺という山の上に立つお寺の裏側から湖ぞいの道を行きます。

湖のななたに見える比良山の紫がかつた色。同じ紫でも京都の山々と違う色なのです。空の色、空気の気配、風も違うのです。それをどう言葉にするのか……口々に「難しい」と言います。

説明をしきらずに、読み手で

で当時は酒屋の店主でした。父は、再度酒小売店をつくり(昭33)YK君名義(店主)にして下堀詰町(浅田さん東隣)で酒小売免許を得て「いづみ屋」で営業を開始。後、大黒湯隣(中村万年筆店の後)に移転し法人化(株)いづみ屋(昭38)社長(YK君)として運営を任せていました。K君の奮闘で売上は上昇し小売は軌道にのりました。彼(YK君)は結婚を機にその後独立。当時社員のW君を社長にしましたが、その彼は社長を突然辞任、得意先も取って独立しました。父、一郎が社長になりましたが、得意先減少。(有)山科いづみ屋開店した借入金などで(株)いづみ屋は資金的に危険な状態になりました。

ころは前号「乾坤一滴」の少し前のことです。(次号)

の想像にまかせるのが俳句の手法ですが、ではその想像をかきたてるものをどう提示すればよいのか……。

旅は湖岸を北に進み、長浜のひなびた湖岸で休息。湖北は泳ぐ人も少なく、少し秋の気配です。

秋立ちぬ 湖岸にひろう 石の彩 ひろあき

さらに北に進み木之本を過ぎたところで、湖北の最北端です。しんと静まる、陰影を

含む、深そうな水の色。ひぐらしが鳴きわたり、空には赤とんぼ。いち早く秋を見

**エフ・エフ・エフ**  
協賛イベント参加費500円  
第6回  
**駅伝ライブ**  
開催日：2009-11-8(日)  
Open13:00 Start 13:30  
~20:00

お顔はよく覚えてお名前がよく出てこない！  
今更、名をお聞けず困ります。そのお方に自分から、「貴方の名前前は？」その方前にお会いした鈴木どうし「自分「鈴木さん苗字、そやのつて、ヒョッと下のさよか、下の名はイチロですけど」「スマン！鈴木さんはイチロさんやった」姓名とも全て判りました。同じ人に2度は使えまへん。

席題  
「揺れる」で当日の句  
青芭蕉かすかに揺れて  
芭蕉塚  
三村 須美子  
水着の子ゆらゆらゆれて  
海の家  
内園 日出杜  
ゆるる天候探訪の  
朝晴れる  
二神 大輔  
こんにやくを転がし  
裸時  
城がゆれている  
オニヤンマぶるんと  
揺れて風に乗る  
金澤 ひろあき

編集後記  
公が大敗、民主・社民・国民連立で鳩山首相が誕生です。本格的な政権交替は戦後始めて。「麻」よりは「石橋」は強い。頑張つて！。

3ヶ「五条大橋」の記事のため五条通りを歩いた。車は川のように流れている。頑張っている店もあるが人通りが減って苦戦している。

車社会が来るから、日本で一番に出来た市電が邪魔と廃止。その市電(40年以上前製造)が広島現役でまだ走っている。この耐久力はバスに無い。子どもが少なくなつた。学校を減らす。小中一環が合理的だから。合理的教育で知識は増えるが、知恵や人間性はどうなるか。

日本は「よいとまけ」と田植歌の国だった。ヨーロッパも似た様なもの。西部劇的で「勝ち、負け」で決める国になってきたようだ。

京都に「フランス橋」が出来ていたらフランス人やパリッ子は「メルシー」でなくお笑なされたらう。海の無い千年の都に、天保山(海遊館)を造つたら、大阪のおばはんたちがお笑いやすせ。それだけは堪忍して。 「アニメの殿堂」は、肩入れしていた人が解雇されたよな形でご和算になるようだ。早く後期高齢者医療保険を「和算にして！」。